



女川原子力発電所の状況について

平成３０年 ２月２０日

東北電力株式会社



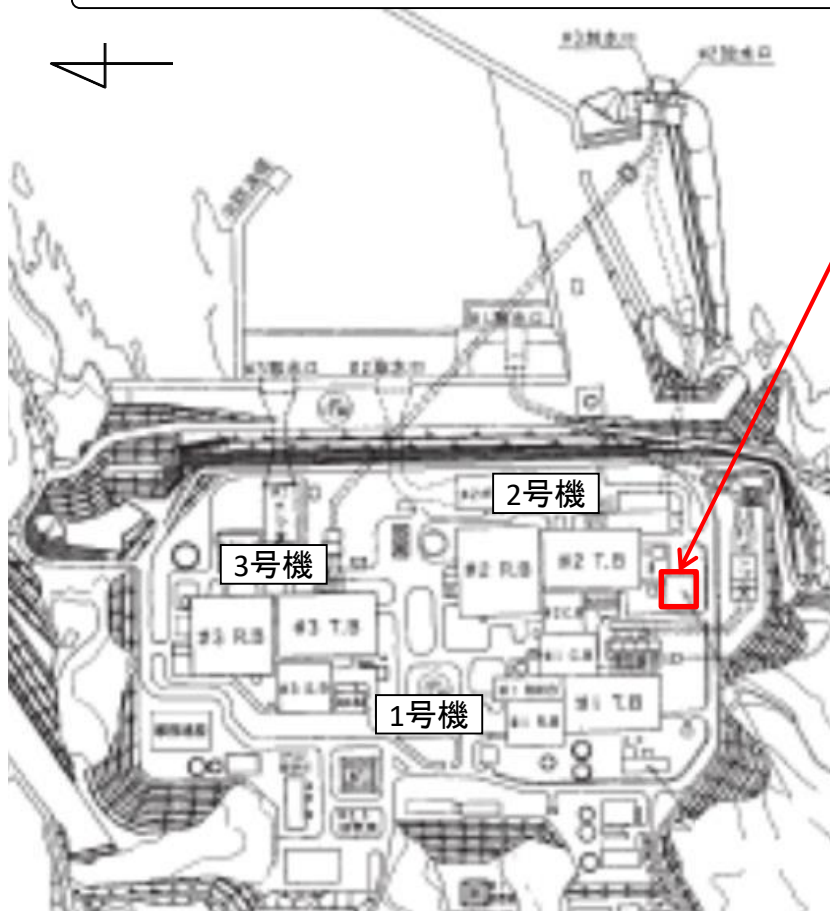
1. 過去報告事象に対する追加報告

(1) サイトバンカ貯蔵プール漏えい検出配管からの
水の滴下事象の対応結果について

(1) サイトバンカ貯蔵プール漏えい検出配管からの水の滴下事象の対応結果について (1 / 3)

a. 事象の概要 ①

・使用済制御棒等の放射性固体廃棄物を専用のプールに貯蔵・保管する建屋。



サイトバンカ建屋

- ・東西方向: 約34m
- ・南北方向: 約29m
- ・高さ: 約32m



サイトバンカ貯蔵プール

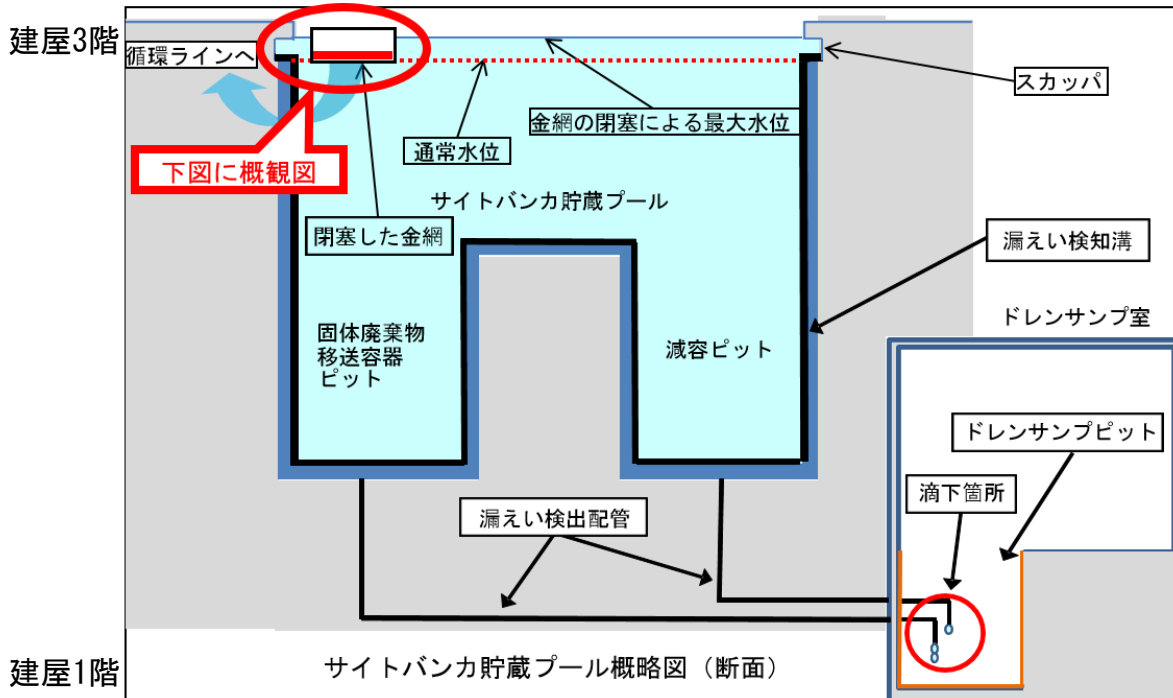
- ・深さ: 12.9m
- ・縦横: 8.6 × 8.6m

(1) サイトバンカ貯蔵プール漏えい検出配管からの水の滴下事象の対応結果について (2/3)

b. 事象の概要 ②

- 平成26年4月 4日：定例巡視において、サイトバンカ貯蔵プールの固体廃棄物移送容器ピット※1側の漏えい検出配管出口からの水の滴下を発見。
- 平成26年4月15日：減容ピット※2側の漏えい検出配管出口からも水の滴下を確認
- 平成26年5月 1日：4月28日にプール内へ蛍光染料を投入し、滴下水の分析を行なった結果、蛍光染料が検出されたことから、滴下水をプール水と判断。

(第129回女川原子力発電所環境保全監視協議会報告済み)



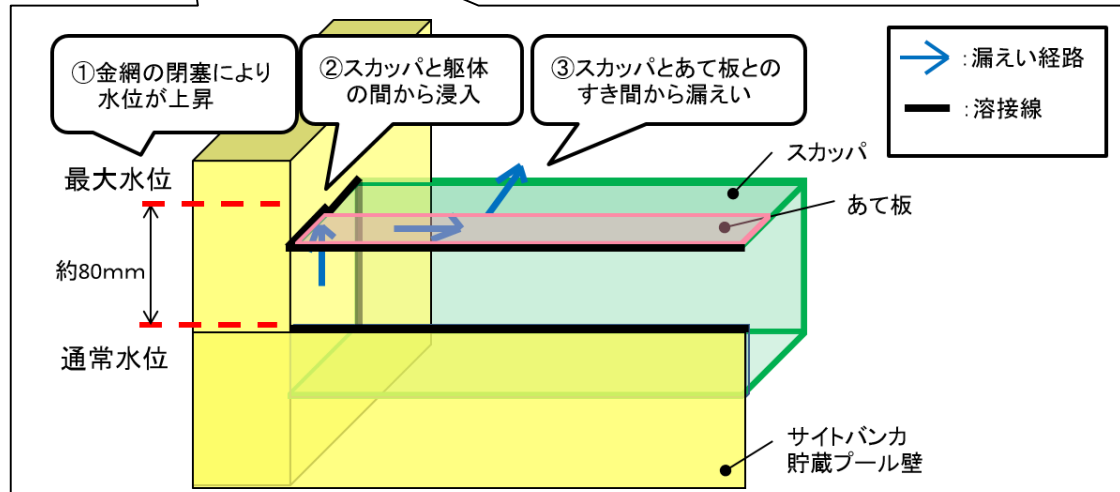
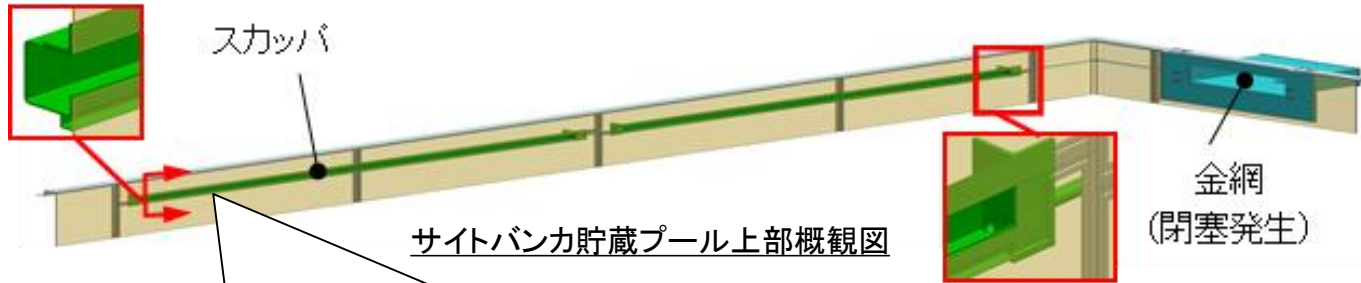
- 滴下量は2～3リットル/日程度であり、固体廃棄物の保管に支障なし。
- 滴下水はドレンサンプピット内に回収されており、外部への放射能の影響なし。

※1 固体廃棄物移送容器を搬出入するためのスペース

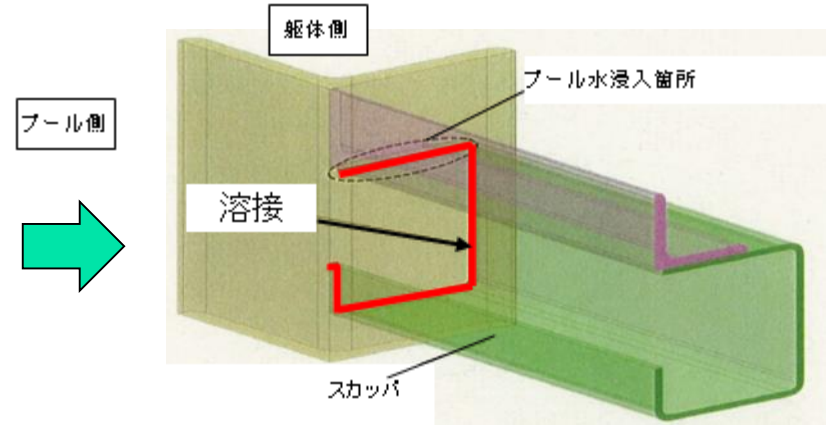
※2 将来的に、使用済みチャンネルボックス等を減容するための装置を設置するためのスペース

(1) サイトバンカ貯蔵プール漏えい検出配管からの水の滴下事象の対応結果について (3 / 3)

c. 推定原因および漏えい防止対策



【漏えい防止対策】



漏えい箇所の溶接位置

- ※3 地震等に発生するプール水の揺らぎを緩和するための雨樋状の構造物
- ※4 スカッパと躯体を固定させるためのL字型の構造物

➤ 漏えい防止対策を実施後、3ヶ月間監視を継続し、再度滴下が発生していないことを確認した。